

# 佐原聖家族園新聞

R2.1.15第130号発行  
発行責任者：飯島広司  
編集：宮内・藤原  
          實川・秋葉

## サンタがやって来た!

12月21日(土)に鹿嶋セントラルホテルでクリスマス会が行われました。素敵な食事を囲みながら、ダンス部による「水戸黄門腰痛体操」を楽しく踊り、音楽部は、山下達郎の「クリスマス・イブ」の曲に合わせて、ハンドベルなどの楽器を鳴らし、それぞれ部活動の練習の成果を発揮した余興となり、自然と会話がはずみ楽しく過ごすことができました。

そして、待ちに待ったプレゼントタイムでは、リラックス部による「サンタクロースの11ヶ月」の読み聞かせをして、真剣な表情で聴いている所へサンタさんが到着すると笑顔いっぱい、両手いっぱいのプレゼントを受け取り、笑顔が溢れ、プレゼントを受け取ると泣き出す方もいて、その周りではさらに笑顔が溢れていました。

最後にゲスト余興の方とみんなで「ジングルベル」を歌い、照明を暗くしてライトの光をみんなで放ち幻想的な雰囲気を作りました。アンコールも巻き起こりとても盛り上がりました。来年のクリスマス会も今からとても楽しみです。

クリスマス会担当職員 高岡 豪



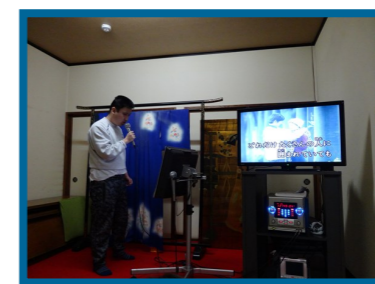
## ナザレの家かとり



12月20日、丸光亭にて忘年会を行いました。美味しい料理やアルコールを堪能し、他ハウスの利用者や世話人等と会話も弾んでいました。そして、利用者さんのお楽しみであるカラオケタイム♪「〇〇を歌うよ〜!」「曲入れて!」と十八番をしっかりと準備している利用者さんも…!普段、歌っている姿を見ない方の歌を聞き職員はとても新鮮でした。また、ボランティアで2名参加して頂きました。ありがとうございました。

昨年は皆さんにとってどのような年だったのでしょうか?利用者の皆さんが楽しく生活出来るように今年も引き続き頑張っていこうと思います。今年も宜しくお願い致します。

ナザレの家かとり 向後 瞳



## 第8回 飯島'EYE

昨年は令和フィーバーで日本全体が大きく盛り上がり、2020年はいよいよオリンピック・パラリンピックの年です。千葉県でも多くの競技が行われるため、楽しみも倍増ですね。日本が躍進したラグビー、野球に続き、今年もスポーツイベントが本当に楽しみです。

さて、佐原聖家族園には新たな仲間が加わりました。ご家族の皆様だけでなく、近隣の皆様にも是非顔を覚えていただき、末永いおつきあいをよろしくお願い致します。



小堀広子さん 横田雄一さん 高木暁生さん

仕事も遊びも一生懸命です!

地区の美化活動にも取り組んでいきますので、気軽にお声掛けいただくと嬉しいです。

どうぞ、よろしくお願い致します。

社会福祉法人 ロザリオの聖母会  
さわら せい かぞくえん

### 佐原聖家族園

〒287-0027 千葉県香取市返田323-1  
TEL 0478-50-7117  
FAX 0478-50-7118

佐原聖家族園E-Mail : s-kazoku@rosario.jp  
ロザリオE-Mail : honbu@rosario.jp  
ロザリオHomePage : http://www.rosario.jp

### 編集後記

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、2020年。オリンピックイヤーですね!やはり東京とあってか一段と盛り上がりそうです。新たな新種目にも注目です!目指せ金メダル!!!

<實川>

## ～退職・異動のお知らせ～

昨年の12月いっぱい立花祥吾さんが退職。黒田和枝さんは異動となりました。

立花さんは支援員、黒田さんは事務員として頑張ってくれました。

それぞれ今後のご活躍をお祈りしています。



### 立花祥吾さん

皆さん約4年間お世話になりました。

佐原聖家族園ではたくさんの思い出を作ることができました。職員、利用者、利用者のご家族の方々には日々助けられてばかりでした。

私も次の職場でも頑張るので皆さまもお体に気をつけて頑張ってください。

今まで  
ありがとう  
ございました!



### 黒田和枝さん

1月1日付けで聖マリア園へ異動することとなりました。平成16年11月より15年間佐原聖家族園の皆様と楽しく過ごすことができました。これから旭へ通うこととなりますが、大好きな!“嵐”の曲を聴きながら長い道のりを通勤したいと思います。大変お世話になり、ありがとうございました。



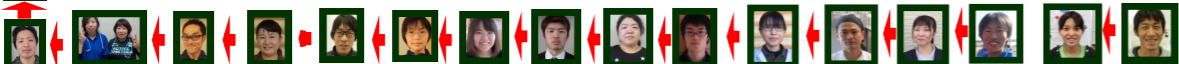
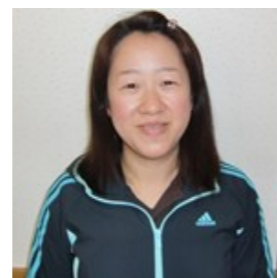
### 職員リレートーク44

職員が自由に語る職員リレートーク。  
令和2年の第1回目は…鎌形小百合支援員です。

入社8年目の鎌形小百合です。

今8年目ですが今だに新たな発見があったり、癒やされたりとっても楽しく過ごさせていただいています。

家に帰れば10歳の娘ともうすぐ3歳の愛犬が待っていてくれるので、家に帰ってもいつも癒やされています。娘は最近相手にしてもらえない時が多々ありますが、愛犬は甘えん坊なので、もう1人娘がさまざまです。



## 小江戸の町を激走

12月8日(日)の香取小江戸マラソンに、伊藤善雄さん、菅蒲沢卓人さん、石毛稔さんの3人と職員で参加しました。練習では毎週金曜日に行われる陸上部の時間で散歩を行いながら、散歩コースにある長い坂道を駆け上がり練習、その積み重ねによって伊藤さん、菅蒲沢さん、石毛さんはマラソン当日緊張せず自分のペースで5kmコースを完走する事ができました。マラソン中も地域の方が応援してくださり有意義なマラソンだったと感じています。

小江戸マラソンを終え、昼食はおみがわの「おおはし」で食べました。天ぷら定食、とんかつ定食、さしみ定食を堪能。次の小江戸マラソンに向けてこれから練習を頑張っていきます。

担当職員 田谷和弘



## 令和初の年末年始



年末年始ということで、普段は出ない特別なご馳走や、定番の年越しそばが夕食で出ました。皆さんが喜んでるように感じられ、「刺身だね」と話している様子も見られました。年越しそばを啜る音も年末を感じられて良い物ですね。近くの返田神社へ初詣にも行きました。

また、これも正月の定番ですが福笑いですね。はたしてどのような顔になったのか・・・

